

エレクトロニクスで病魔に挑戦する日本光電

－事業概要と中期経営計画－



日本光電工業株式会社
(証券コード：6849)

2016年6月15日
執行役員 経営戦略部長
瀬尾 卓史

本日の内容

1 会社紹介

2 長期ビジョンと中期経営計画

3 株主様への還元について

1

会社紹介

会社紹介

日本光電は 医療機器メーカーです

病棟



生体情報モニタ

ナースステーション



生体情報モニタ

手術室・ 集中治療室



生体情報モニタ

検査室

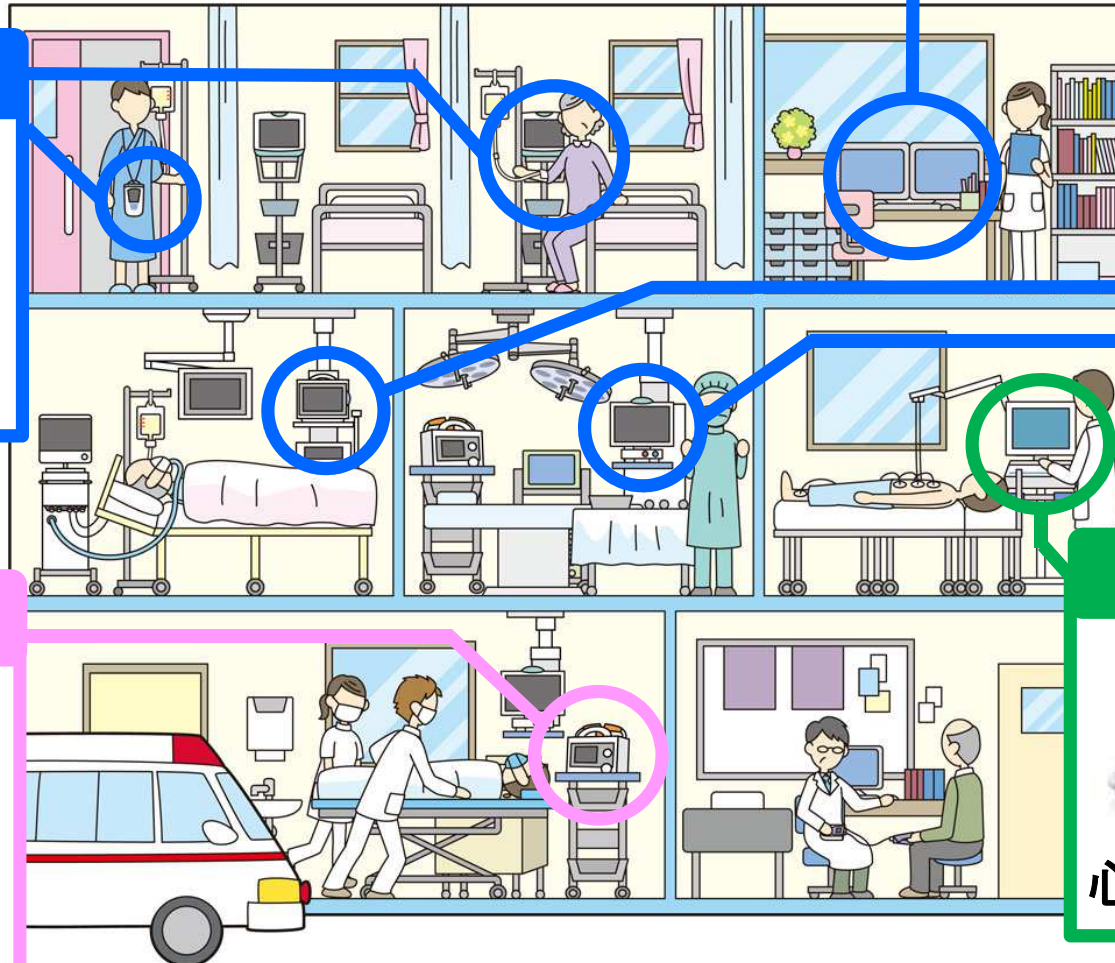


心電計 脳波計 血球
計数器

救命救急室



AED 除細動器



会社概要

会社名

日本光電工業株式会社

設立

1951年8月

本社

東京都新宿区西落合1-31-4

資本金

75億4,400万円（2016年3月31日現在）

売上高

連結1,655億円（2016年3月期）

従業員数

連結4,776名（2016年3月31日現在）

上場取引所

東証第一部 【証券コード:6849】



グループ体制 ～開発・生産・販売拠点～

欧州

販売拠点:

ドイツ、フランス、スペイン、
イタリア、イギリス

試薬生産: イタリア

米州

(2016年3月31日現在 グループ40社)

開発: 米国4ヵ所

治療機器の開発・生産・販売:

米国1ヵ所

販売拠点:

米国、メキシコ、コロンビア、ブラジル

国内

開発: 本社

生産: 富岡生産センタ

営業所:

全国125ヵ所

アジア州

開発・生産・販売: 中国

生産・販売: マレーシア

販売拠点:

シンガポール、タイ、インド、
アラブ首長国連邦、韓国

試薬生産: インド

- : 開発拠点
- : 生産拠点
- : 販売拠点
- : 生産、販売
- : 開発、生産、販売

主な生産拠点

高い品質と安全性にこだわるモノづくり

富岡工場（群馬県）

2015年5月稼働



富岡生産センタ

当社医療機器の**90%**を生産する**マザー工場**

上海工場（中国）



新興国市場向けの
普及機を生産

富岡工場、上海工場で作られた医療機器が、
世界120カ国以上の医療現場で活躍しています

経営理念



**病魔の克服と健康増進に
先端技術で挑戦することにより
世界に貢献すると共に
社員の豊かな生活を創造する**

創業時から受け継ぐ想い



創業者
医学博士 荻野義夫

「一人の医者が救える命には限りがある。
しかし、医療機器なら、それを世界中に
広めることで限りない人々に貢献できる。」



わずか12名で発足

「『これは私達が開発したんだ』
と世界に向かって大きな声で言える
ような機器を1つでも多く。」

「本当のユーザーは医師の向こう
側にいる患者さんである。
患者さんに優しい機器を。」

主力製品①「脳波計」

世界的な脳波計メーカー

1951年

世界初



全交流
直記式
脳波装置

現在

世界中の研修医を
受け入れる米国トップ
クラスの病院が当社の
脳波計を使用



第3位: ジョンズホプキンス

※全米病院ランキング



第8位: クリーブランドクリニック

神経内科・脳神経外科部門 (2015-2016年)

主力製品①「脳波計」

脳波計とは

頭に電極を着けて、脳波を測定し、脳の活動状況を確認



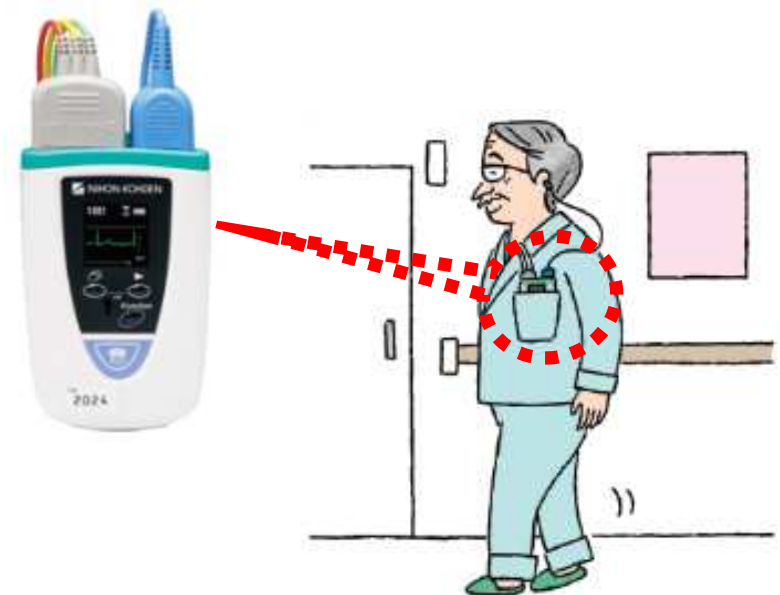
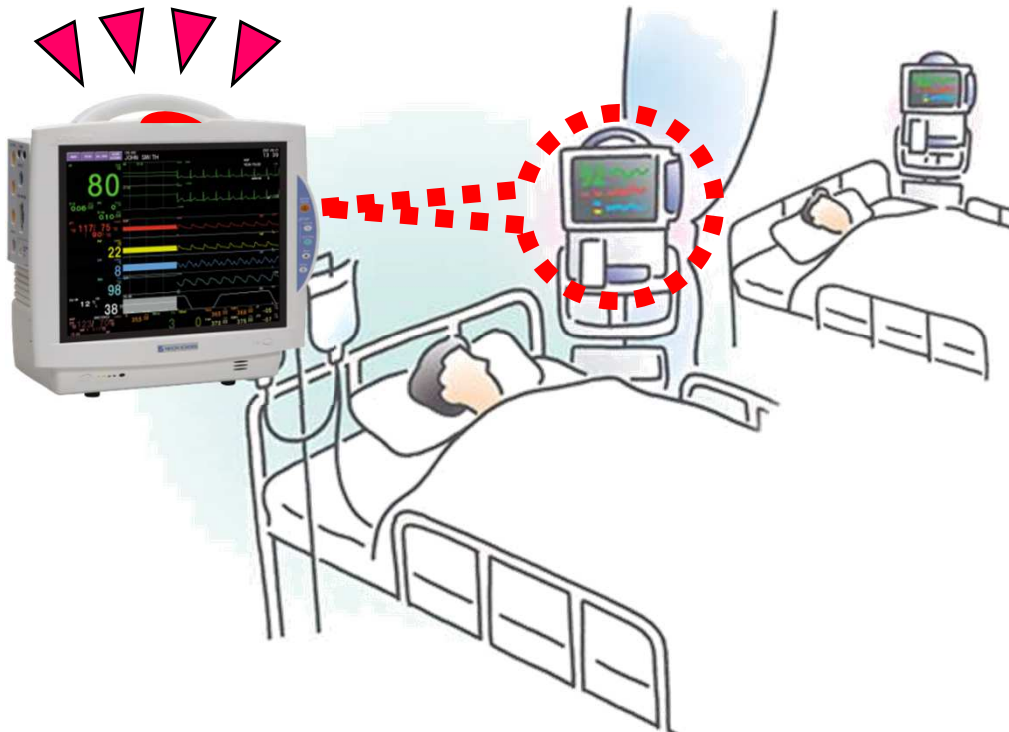
てんかん、睡眠障害、
脳腫瘍、けがによる脳障害
などの診断に使われる
検査機器です



主力製品②「生体情報モニタ」

生体情報モニタの役割

患者さんの血圧、心電図、呼吸などを連続的に測定。血圧が急に下がった場合など、容態変化を**アラーム**でお知らせ



主力製品②「生体情報モニタ」

**患者さんに苦痛を与えない
「センサ技術」の開発に注力**

1974年 パルスオキシメータの原理を世界で初めて開発
 指先にセンサをはめるだけで **血液中の酸素飽和度 (SpO₂)** を測定

発明前

- ・採血
- ・痛みを伴う
- ・非連続



発明後

- ・指にセンサをはめるだけ
- ・痛みがない
- ・連続して測定

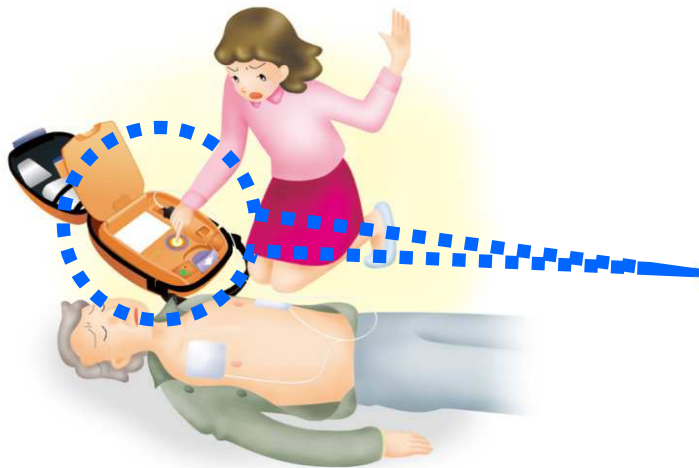


医療現場で**世界標準**として使用されています

主力製品③「AED（自動体外式除細動器）」

国内唯一のAEDメーカー

**日本企業ならではの細やかな
心配りで、AEDの普及に貢献**



**全国でAED
講習会を実施**



2004年7月から一般市民も使用
できるようになり、様々な施設への
導入が進んでいます

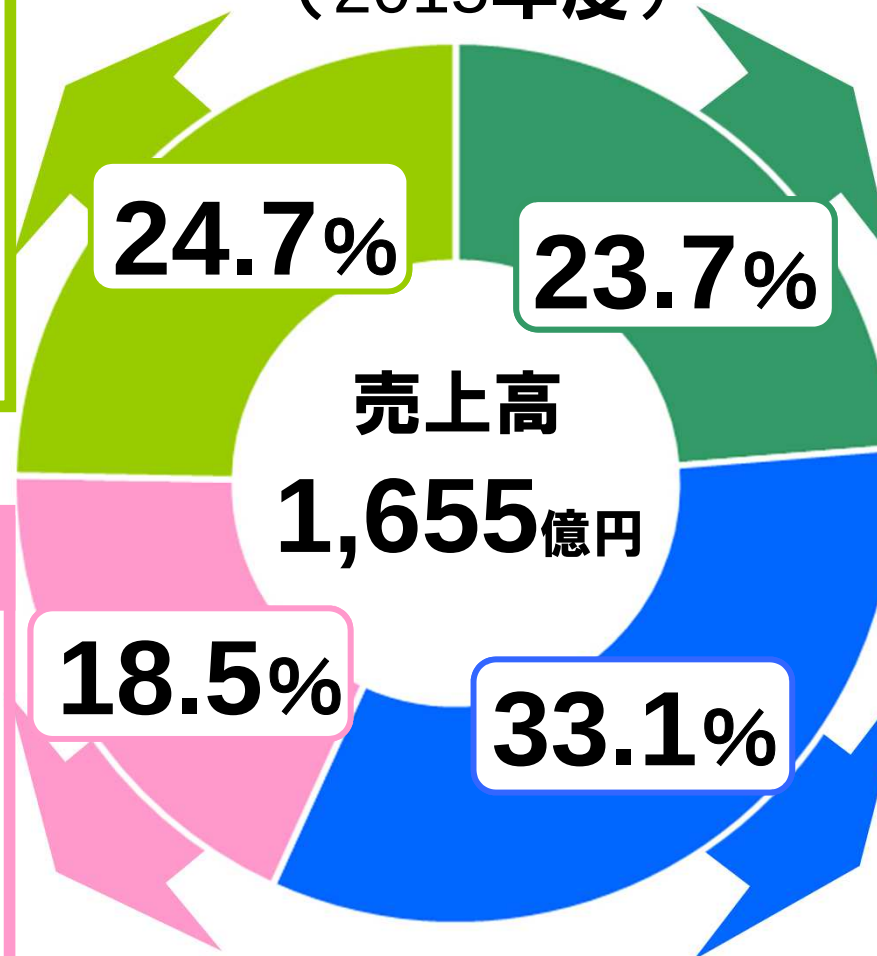
日本光電の4つの商品群

④ その他

血球計数器や試薬、仕入商品など



売上構成比 (2015年度)



① 生体計測機器

脳波計、心電計などの検査機器



③ 治療機器

除細動器、AED、心臓ペースメーカ、人工呼吸器など



② 生体情報モニタ

生体情報モニタ、関連の消耗品、保守サービスなど



機器だけでなく、消耗品も自社展開

- ・機器納入後も、関連の消耗品が安定した収益基盤に
- ・設置台数で高いシェアを確保することが、成長のキーポイント

血球計数器



+



試薬

消耗品・
保守サービス

40.9%

売上高

1,655億円

医療機器

59.1%

売上構成比
(2015年度)

生体情報モニタ



+



SpO₂センサ

2 長期ビジョンと中期経営計画

業績推移

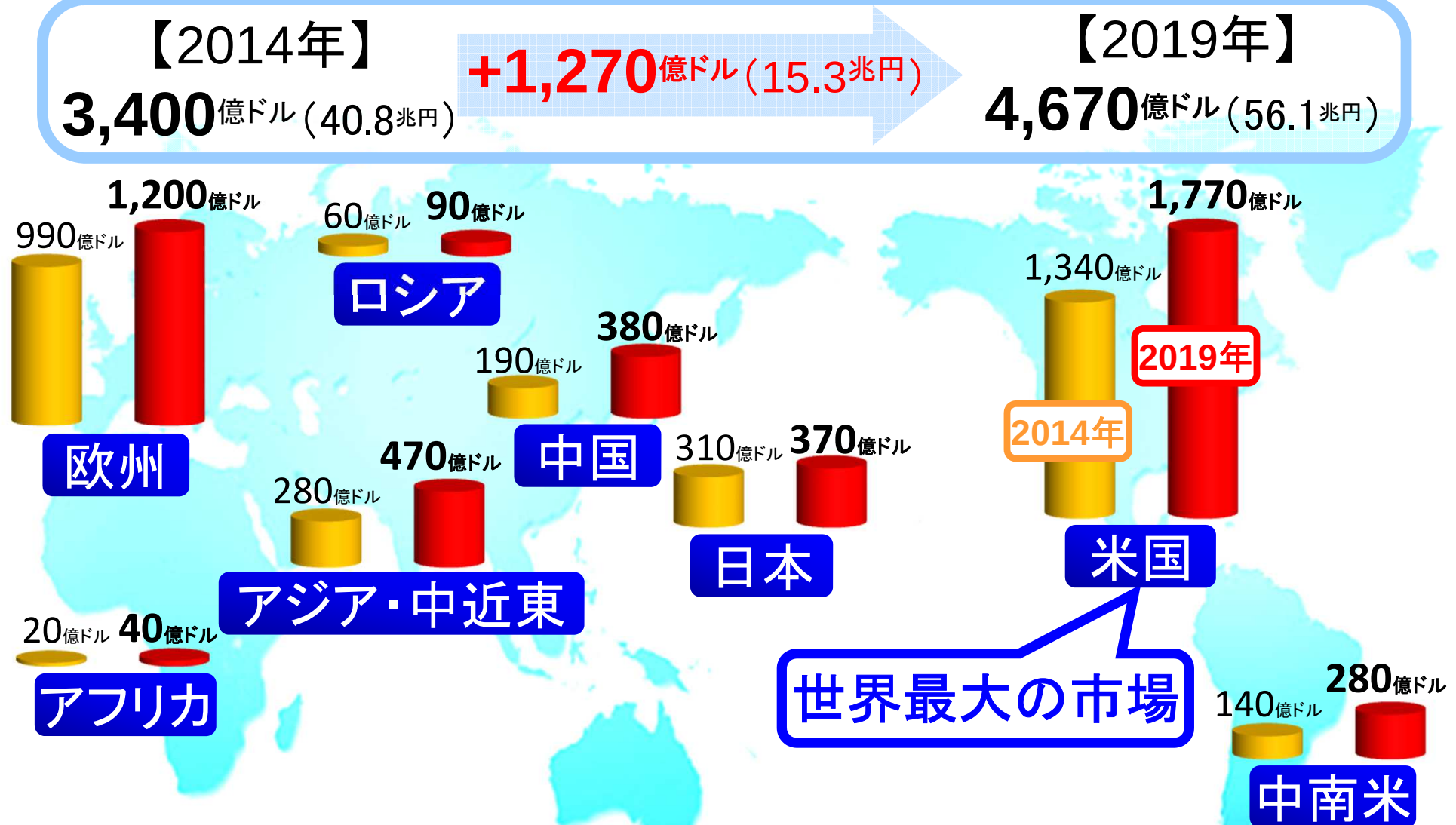
売上高
(億円)

営業利益・
純利益
(億円)



世界の医療機器市場

世界の医療機器市場は拡大基調



長期ビジョン・中期経営計画

目標数値

長期ビジョン (2010/4～2020/3)

The CHANGE 2020

—The Global Leader of Medical Solutions—

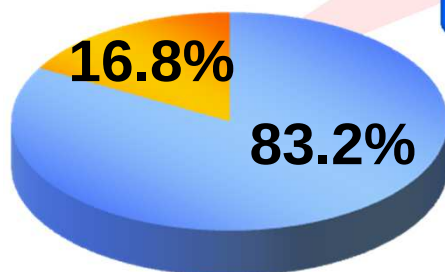
第2ステージ (2013/4～2017/3)

Strong Growth 2017

第1ステージ

SPEED UP III

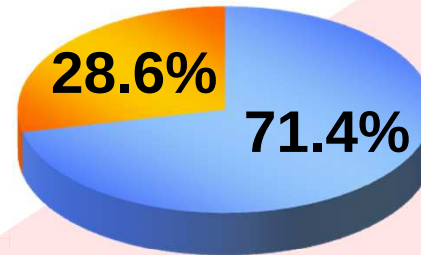
(2010/4～2013/3)



2013年3月期 (実績)

売上高 1,325億円
営業利益 134億円
営業利益率 10.2%
ROE 12.7%

2017年3月期 (目標値)



売上高 1,820億円

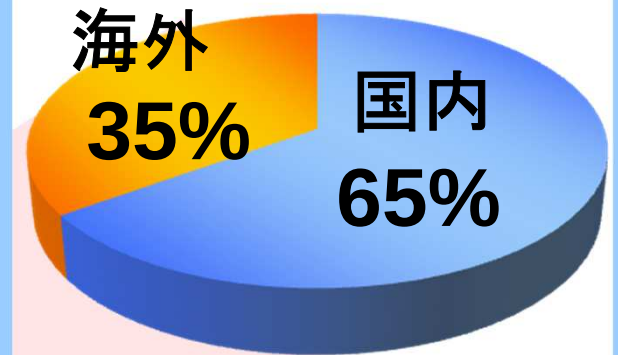
営業利益 200億円

営業利益率 11.0%
ROE 13.5%

2017年3月期 (予想)

売上高 1,750億円
営業利益 175億円
海外売上高比率 27.4%

2020年3月期 (目標値)



売上高 2,000億円以上

営業利益 250億円以上

営業利益率 12.5%

中期経営計画 重要課題

世界トップクオリティの追求

技術開発力の強化

地域別事業展開の強化

コア事業のさらなる成長

新規事業の創造

企業体質の強化

世界トップクオリティ(最高品質)の追求

「世界中のお客様から日本光電の“商品”“販売・サービス”は
トップクオリティと認められる」よう、**グループ全部門の全ての
活動で品質を確保**



9年連続で顧客満足度No.1を獲得

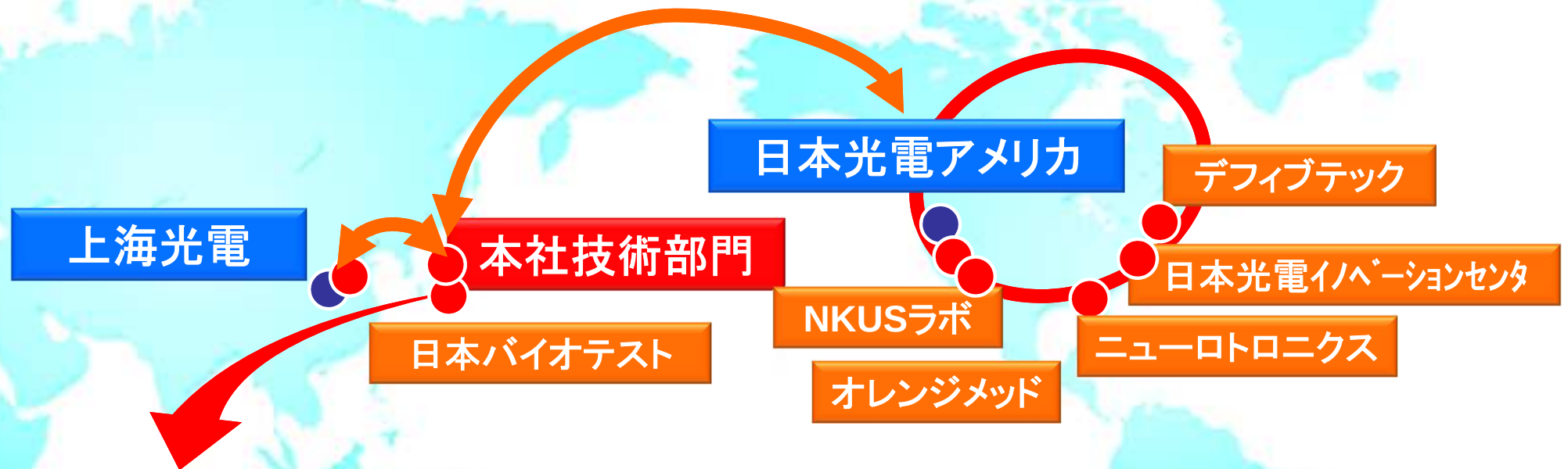
米国の医療機関に対して、第三者評価会社が実施した調査結果

生体情報モニタ



1.	日本光電	9.4
2.	A社	9.3
	・	
	・	
	・	
8.	B社	9.0

技術開発力の強化



所沢に総合技術開発センタを建設

技術競争力の強化と
開発効率向上のため
技術開発部門を移転・集約



2016年秋移転予定

地域別事業展開の強化

日 本

米 国

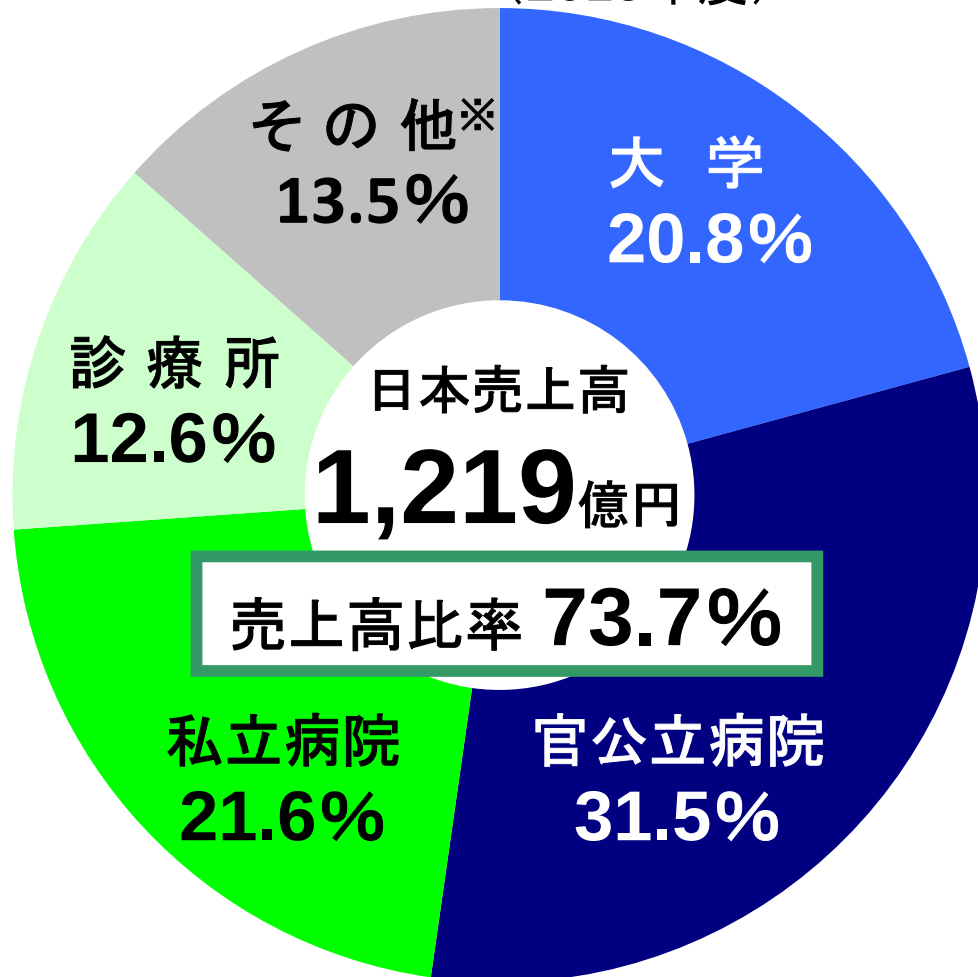
新 興 国

地域別売上高

日本

市場別構成比

(2015年度)

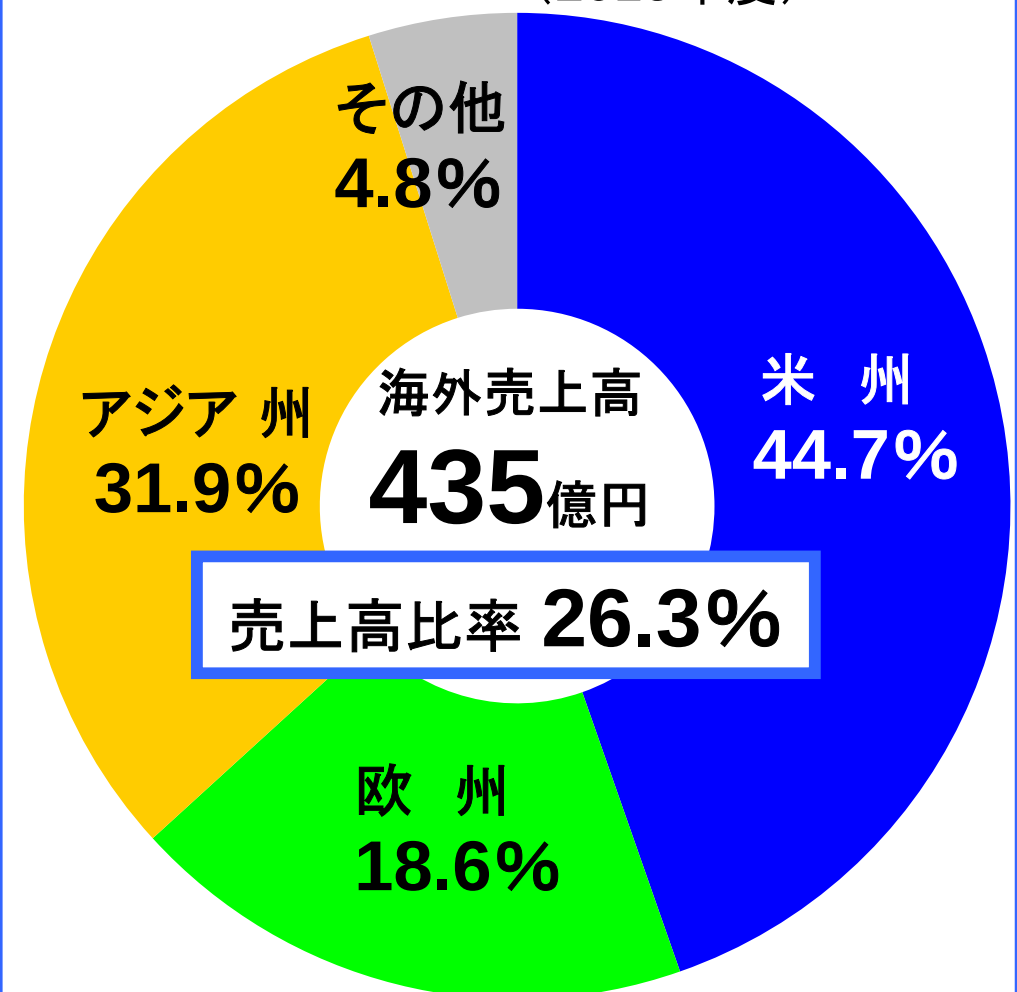


※その他には、研究所、動物病院、消防など行政機関のほか、AED納入先である学校や民間企業を含みます。

海外

地域別構成比

(2015年度)



日本：医療安全の取り組み

医療機関では医療安全確保・医療事故防止が急務

医療事故件数について（平成26年度）

ヒヤリ・ハット 724,241 件

医療事故 3,194 件

死亡事故 225 件

（ヒヤリ・ハット 報告施設数：627施設、 医療事故・死亡事故 報告施設数：993施設）

日本：医療安全に寄与する商品の提供

生体情報モニタ

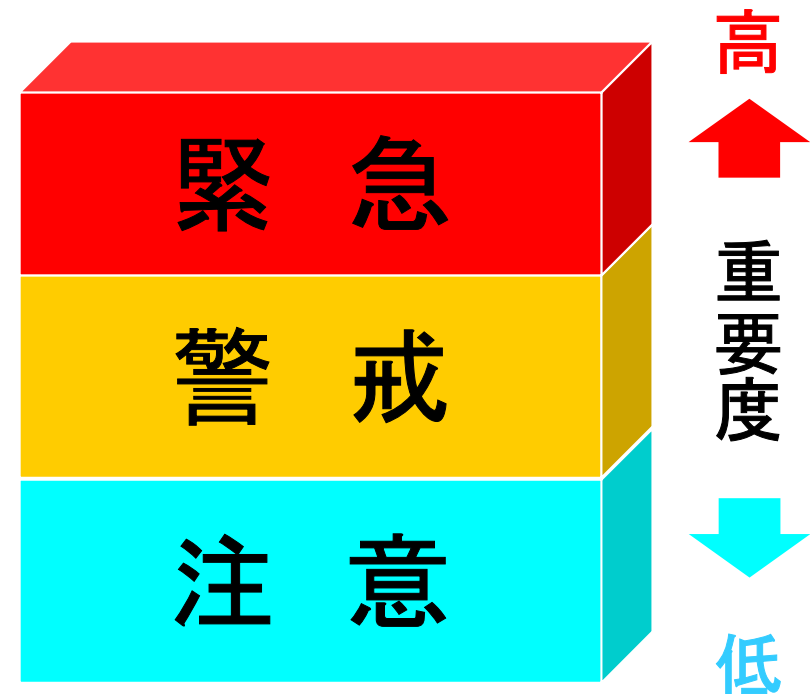


「鳴り過ぎない」アラーム

電極のズレや雑音の混入などによる誤アラームを大幅に低減

「見やすい」アラーム

緊急度に応じて色分け



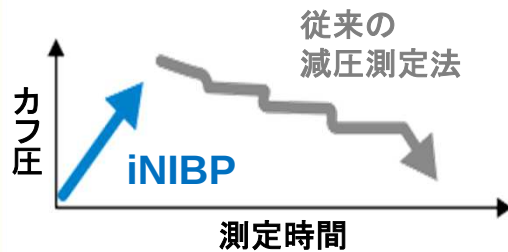
日本：高齢の方にやさしい・健康長寿に NIHON KOHDEN 貢献する商品の開発

日本光電オリジナル の血圧測定

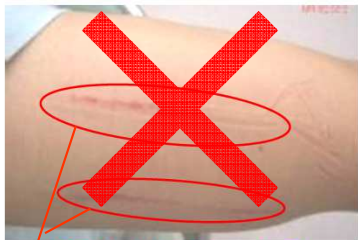


締めつけすぎず、短時間で測定

患者さんへの負担を軽減



従来の測定



締め付けによる
皮下出血

当社の測定



痕が残らない

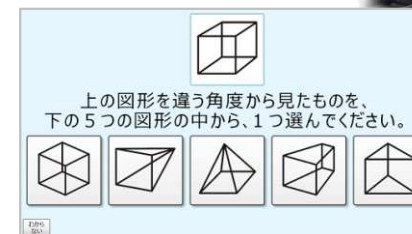
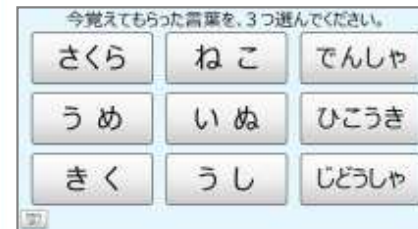
認知症

物忘れ相談プログラム

アルツハイマー型
認知症の早期発見

進行度・治療
効果の確認

予防
トレーニング



米国：世界最大市場で存在感を高める

生体情報モニタ

高品質・高機能の
製品ラインアップ



販売網の強化

顧客満足度の
維持・向上

脳波計等

全米トップ50病院
への販促に注力

著名病院の要求に
対応し、製品力を強化



バーンズ・ジュイッシュ
ホスピタル



クリーブランドクリニック



ジョンズホプキンス

救命救急分野

子会社デフィブテック
を中心に展開

全世界に25万台以上の
AED納入実績



自動心臓マッサージ装置
を2015年に発売



病院市場

救急市場

新興国：事業基盤の強化

アジア、中南米の販売・サービス体制を強化

新興国向けの中国生産品を拡充



上海光電

日本光電コリア

日本光電
ミドルイースト

2012年設立

日本光電
インド

2011年設立

NKSバンコク

2013年設立

日本光電
シンガポール

日本光電マレーシア

2014年設立

製造業認可取得。
新興国向けの
モニタを生産



日本光電
メキシコ

2016年設立

日本光電
ラテンアメリカ

2013年設立

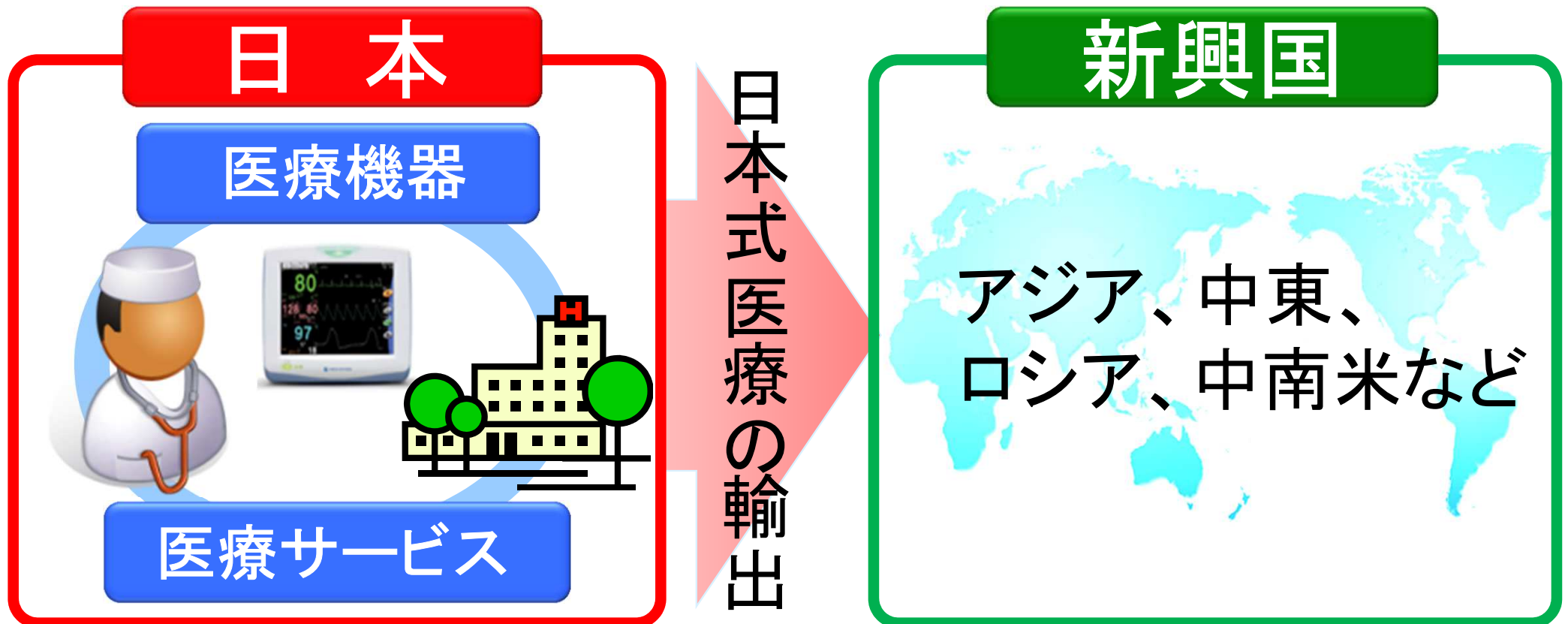
日本光電
ブラジル

2012年設立

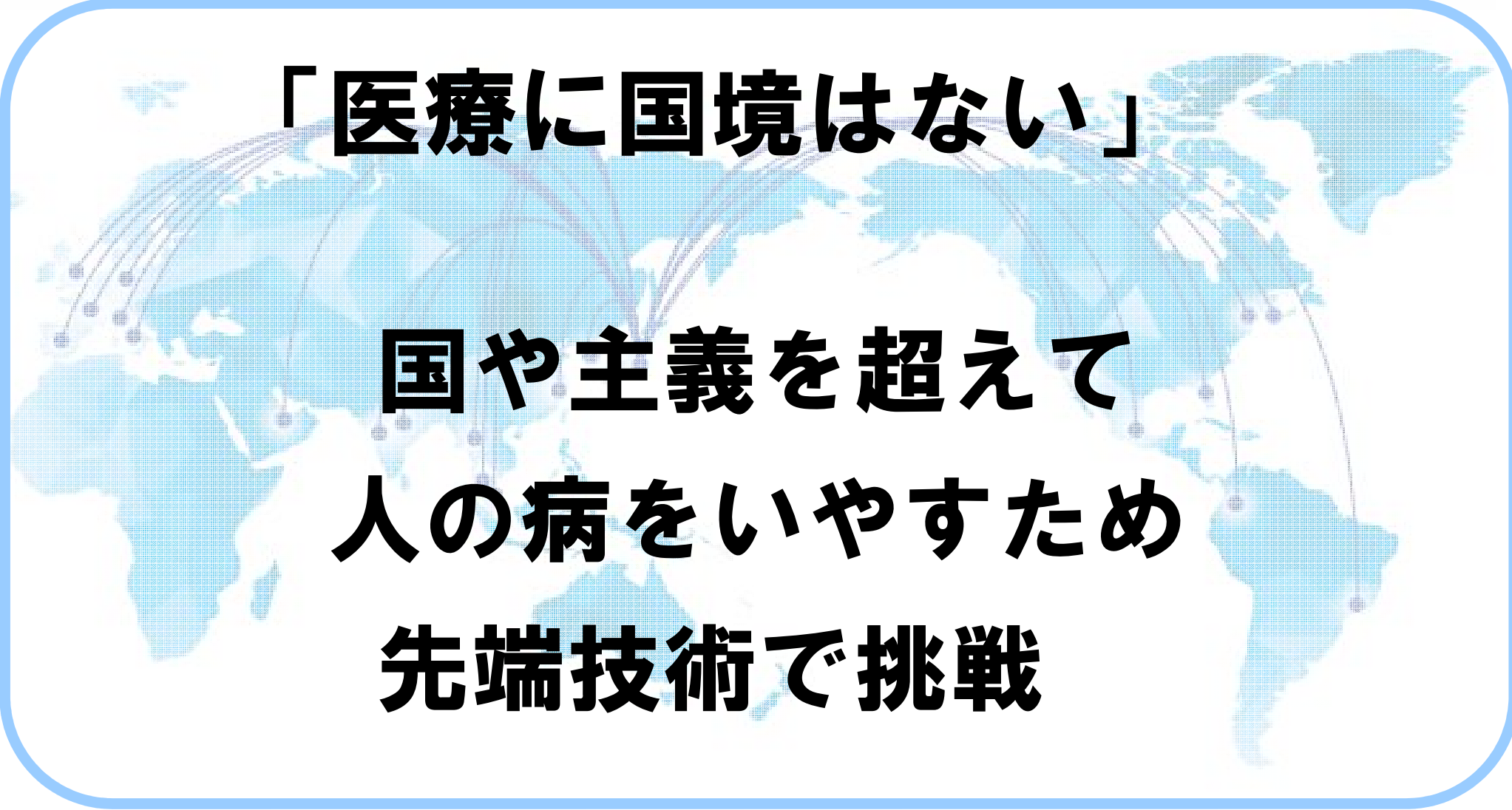
政府も日本式医療の輸出を支援

メディカル・エクセレンス・ジャパン (MEJ)

官民一体で医療機器や医療サービスの海外展開を推進する組織。日本光電も参加。



医療に国境はない



「医療に国境はない」

**国や主義を超えて
人の病をいやすため
先端技術で挑戦**

3 株主様への還元について

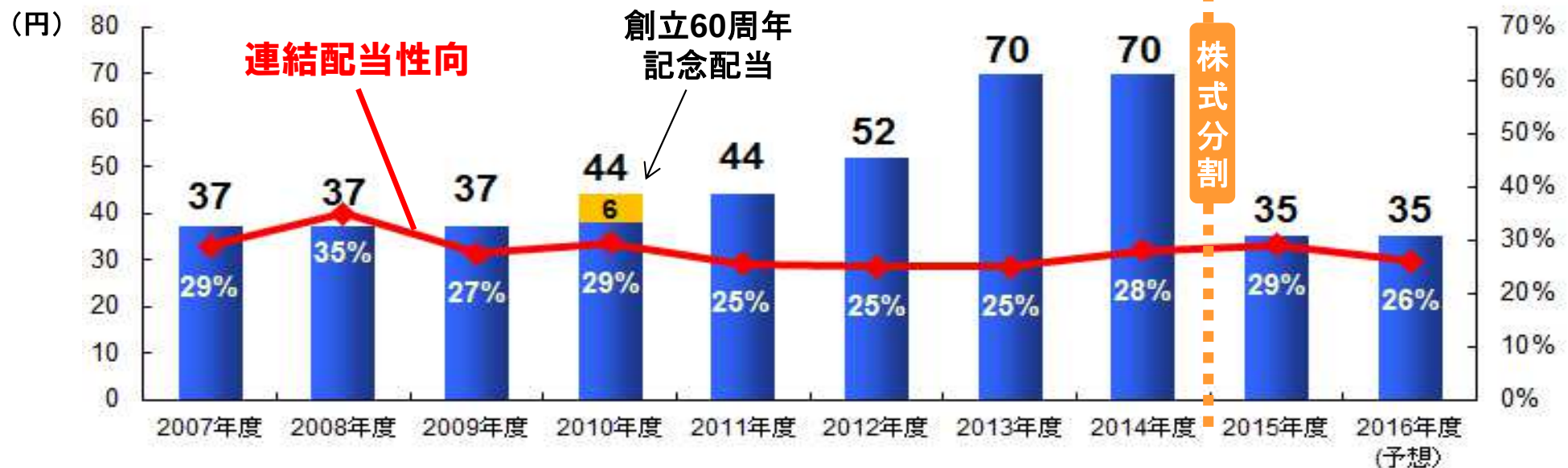
株主様への還元

配当について

研究開発や設備投資、M&A、人財育成など将来の企業成長に必要な内部留保の確保に配慮しながら、長期に亘って安定的な配当を継続すること

→ **連結配当性向30%以上を目標**

【1株当たり配当金・連結配当性向の推移】



自己株式の消却・取得状況

2015/5
180万株を消却

+

2015/6、2016/3
計220万株を取得

自己株式保有: 407万株
(持株比率: 4.5%)

配当利回り: 1.2%
(6月10日株価 2,983円)

株価推移

2014年1月6日から2016年6月10日までの株価推移



株式情報

日本光電は  **JPX-NIKKEI 400**
「JPX日経インデックス400」採用銘柄です

日本光電	2013年度	2014年度	2015年度
ROE	15.0%	11.9%	10.7%
営業利益	175億円	159億円	164億円
時価総額(2016年6月10日時点)	2,676億円		
独立社外取締役(2名以上)	○(2名)		

『監査等委員会設置会社』に移行予定です

(2016年6月28日開催の株主総会の承認を前提)

ホームページのご案内

当社ホームページを是非ご覧ください。〈AED情報〉 <http://www.aed-life.com>

日本光電

検索

〈IR情報〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/ir>



〈テレビ・映画で活躍する日本光電製品〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/ippan/media.html>



この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

【担当部署】経営戦略部

【連絡先】TEL03-5996-8003